

令和元年度「喜多方市技能功労者表彰式」

今年度の喜多方市技能功労者表彰は、令和元年11月19日（火）に市役所大会議室において、技能功労者3名及び優秀中堅技能者1名を表彰しました。

表彰式では、受賞者に表彰状と記念品が贈られ、受賞者を代表して山口勝美さんが謝辞を述べられました。

【技能功労者】

和洋生菓子製造工 山口 勝美 さん （お菓子のヤマグチ）

昭和42年に都内の東京ジューキ食品に入社、パンや菓子の製造を通して技術を習得。昭和46年からホテルニューオータニに勤務し、ベーカリー部門、スイーツ部門などを歴任。昭和49年10月喜多方に戻り、お菓子のヤマグチに勤務、以来、現在に至るまでの45年間、和洋生菓子製造業へ従事し、昭和50年には同店の看板商品であるミラノパイを開発し、昭和59年には第20回全国菓子大博覧会にて金賞を受賞しています。



機械修理工 峯岸 賢司 さん （日吉工業株式会社）

昭和63年に、日吉工業㈱に入社し、鍛造グループの生産技術係に所属され、工場内の設備保全業務の技術者として31年間従事しており、機械の音やスピードなどからも機械の不具合などを見分けることができます。

また、様々な実務研修に積極的に参加し、若年者への指導に貢献しており、他の技能者の模範となっています。



機械部品組立工 関口 富士雄 さん （日吉工業株式会社）

昭和62年に日吉工業(株)に入社してから、一貫して建設・産業用機械に使用される油圧ホースの生産に32年携わっており、その生産における技能は特筆すべきものがあります。

また、生産ラインの作業改善等による工程削減活動にも積極的に取り組まれています。



【優秀中堅技能者】

旋盤工 樋口 善文 さん （マツモトプレシジョン株式会社）

平成6年にマツモトプレシジョン(株)に入社し、製造部製造一課に配属となり現在まで25年間一貫して汎用旋盤の操作に携わっており、その技能は特筆すべきものがあります。

また、製造工程の改善に対し積極的に取り組み、製造時間の短縮や高品質低価格の製品づくりに貢献しており、他の技能者の模範となっています。

